教職大学院から「授業公開」のお知らせ VOL1

HIROSAKI UNIVERSITY

公開期間

5月19日(月)
～5月23日（金）

対　象

学部生の皆さんを基本としますが、学内外を問いません。学校の先生方、指導主事・研究員の先生方も大歓迎です！

対面で実施します.
場所は、教育学部305/304教室と3階教職大学院演習室です！

見学、参画、ご質問、ご相談その場で受け付けます。
今、学校を巡る最新のテーマを深く考え、議論し、実践に役立てます。
先生を目指している方、大学院でスキルを高めたい方、多くの方々の声を授業にお届けください。お待ちしています。 申込みはQR入力フォームからお願いします。詳しくは裏面をご覧ください。当日でも受け付けます。

2025 弘前大学教職大学院　公開授業VOL.1（５月１９日～２３日）参加申し込み

担当：教職大学院 三戸延聖
bisco@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学教職大学院　　令和7年度（２０２５）　公開授業WEEK　時間割

	5月19日（月）		5月21日（水）		5月23日（金）
Ⅰ　８：４０～１０：１０	①インクルーシブ教育システムの理論と課題(1年) 【305】 菊地･村元･田澤		③生徒指導の理論的視点と実践的視点 （1年） 【305】 藤江･田澤･吉中		⑤現代の学校と教員をめぐる動向(1年) 【305】 福島・吉田
Ⅱ１０：２０～１１：５０					⑥学びの様式と授業づくり（1年）【305】 中野・森本・田澤 ⑦幼児児童教育の理解（2年） 【4F 幼児教育講義室】 武内・松本
Ⅲ１２：４０～１４：１０	②教育課程編成をめぐる動向と課題 （1年）【305】 若松・宍倉・森本				⑧教育経営の課題と実践（1年）【305】 長尾・宍倉
Ⅳ１４：２０～１５：５０			④学校安全と危機管理 （1年）【305】 三戸・山田・川端		

2025 弘前大学教職大学院 授業公開 week 授業概要一覧

No.	期日	曜日	コマ	科目名	内容	備考
1	5月19日	月	1・2	インクルーシブ教育システムの理論と課題	第11回　学習指導をめぐる諸課題（授業のユニバーサルデザイン） 第12回　通常の学級における特別支援教育の実際 －学級経営・学習指導のあり方－ 講師：弘前市立第三大成小学校　校長　土岐　賢悟　氏	参観・参加いずれも可
2	5月19日	月	3・4	教育課程編成をめぐる動向と課題	文献講読（西岡加名恵（2023）「教育課程の編成」『新しい時代の教育課程 第5版』）に基づき、報告者による内容要約の発表、グループ・ディスカッション、全体ディスカッションを行う。	参観・参加どちらも可 テキストは当日は配布
3	5月21日	水	1・2	生徒指導の理論的視点と実践	前半では、現職院生が事例を提供し、設定されたテーマでディスカッションを行う。後半は授業の中間まとめとして、担当教員３名が、それまでに検討された事例に関わる理論的視点と実践的視点を提供する。	参観・参加どちらも可 （前半の資料は要回収）
4	5月21日	水	4	学校安全と危機管理	文献講読（『失敗の科学』マシュー・サイド第1章）を通して、グループワークを前時に行い、本時はパネルディスカッションによりフロアーとパネラーの意見交換を行う。本時のゴールは「ありえない失敗が起きたとき、人はどう反応するか」を考えること。	参観・参加どちらも可 テキストは当日は配布
5	5月23日	金	1	現代の学校と教員をめぐる動向と課題	テキスト（久冨・長谷川『教育社会学』学文社、2019）の第５章「若者は今をどのように生きているのか：若者の友人関係分析の視点から」についての発表（含む事前に受講生から寄せられた質問への回答）を中心としながらも、発表者から示された論点につい	参観・参加どちらも可 テキストに事前に目を通しておくこと
6	5月23日	金	2	学びの様式と授業づくり	中教審答申、幼稚園教育要領、学習指導要領の全体構造を把握するとともに，各院生が担当している自分の教科領域の目標を各自で調べ,どのようなものであるのかを捉える。	情報端末を持参し，文科省のHP等から資料を収集する
7	5月23日	金	2	幼児児童教育の理解	幼児期後期から児童期前期にかけての認知発達について理解し，それを踏まえて連携・接続について考察する。	参観・参加いずれも可
8	5月23日	金	3	教育経営の課題と実践	県のスクールロイヤーである木下綜合法律事務所の木下晴耕氏をゲストスピーカーにお迎えし「学校経営と保護者対応」というテーマで講義・演習を行う。	参観・参加どちらも可 テキストは当日は配布